

わたしの 妊娠報告書

記載日 26年 3月 日

おめでた宣言日	25年 6月
年齢 (39) 歳	平成 (12) 年 (3) 月 結婚
私は ()) 顕微授精 で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (顕微授精)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (1) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

- 体を冷やさないうちにしていた。(半身浴, 靴下をはく, カイロ等)
- サプリメントも飲みましたが、なるべく食事からとれるように 栄養バランスに気を配った食事をしました。冷たい飲み物はなるべく飲まないようにしました。
- ストレスをためこまないように、趣味の時間を楽しんでました。
- 忙しくても夫婦で会話する時間を多くとり、治療の事もよく話し合いました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

治療内容

他院では、

他院でも顕微受精をしましたが、子宮の準備段階がなく、注射からのスタートでした。その月に採卵・移植でした。初めての治療だったので、私の知識も乏しく、言われるがまま2回移植しましたが失敗でした。ASKAに転院し、中山先生に子宮の準備段階が何よりも大切だと教わりました。他院で行った二段階受精も初めての人が行う治療ではない事を知りました。ASKAでは詳しく説明して頂き、しっかりと体の準備を
その他（通院・治療費・家族など）整えてから採卵→移植して頂きました。

治療中の方へのアドバイス

私は38歳の時から治療をスタートしました。他院では、時間が無いので毎月でも採卵・移植するぐらいのつもりでがんばりなさい...と言われて追い込まれていました。私は焦る気持ちから、続けて治療し体調を崩してしまいました。焦って治療するよりも、体の準備をしっかりと、体調を整えて1回の治療を大切にがんばって下さい。皆様の所に赤ちゃんと授かりますように。心から願っています。

スタッフへのご意見など

高齢出産で不安でしたが何事もなく無事出産することができました。
ASKAの皆様には感謝しています。本当にありがとうございました。
ASKAレディースクリニックに出会えて本当によかったです。
素晴らしい病院だと思います。